

### 富士市教育文化スポーツ奨励賞受賞について

富士市バドミントン協会 会長 古郡文博

日頃、富士市バドミントン協会の活動にご協力を賜り心からお礼申し上げます。さて、去る令和2年11月1日ロゼシアターにて、富士市バドミントン協会が、富士市教育委員会より、富士市教育文化スポーツ奨励賞を受賞いたしました。この賞は、教育文化スポーツで特に顕著な活躍をし、今後も活躍が見込まれる個人・団体に贈られる賞でありまして、この受賞により富士市バドミントン協会もその団体の仲間入りをしたということでございます。

また、この賞を受賞するには、富士市スポーツ協会の推薦が必要になり、富士市スポーツ協会からもその活躍が認められたということでございます。

- 具体的には、**・年18回余りにのぼる各種バドミントン大会の開催、**
- ・47年の歴史を持つ初心者バドミントン教室の開催、**
- ・市内3つのジュニアクラブによるジュニアの育成・強化**

という協会の主要事業が、市及びスポーツ協会から認められた結果の受賞であります。また、協会の主要事業は、顧問・諸先輩の皆様が敷いた道があったからこそ円滑に実施出来たと思っており、顧問の皆様をはじめ諸先輩の皆様には深く感謝申し上げます次第であります。

最後に、私達は、この受賞に慢心することなく富士市バドミントン協会の更なる発展のため不断の努力を怠ることなく、関係者の皆様と共に未来に向けて邁進していく所存でございますので、皆様方より一層のご協力をお願い申し上げます。私のご報告とさせていただきます。



富士市バドミントン協会の皆さん

### ZOOM活用の会議について

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>



静岡県バドミントン協会、役員、会員の皆様におかれましては昨今コロナ禍において、さぞご心労のことと拝察申し上げます。今年度は、日本協会、中部日本、東海連盟、そして当協会が行う大会、事業が悉く中止となり、選手及び関係者の活躍の場が奪われてしまったことは誠に残念でなりません。いち早い終息を唯々願うばかりです。

さて、このような状況にあっても、団体の事業継続に関わる会議や打ち合わせは中止というわけにはいきませんので、規模縮小、回数削減など涙ぐましい努力をされている団体も多いのではないのでしょうか。そんな中、企業や学校を中心にオンライン会議の実用性が着目されるようになってきました。当協会ではいち早くその試みを実施して効果を上げておりますので、紹介させていただきます。

オンライン会議は一般的にオンラインミーティング用のビデオ会議アプリを利用して行います。当協会では ZOOM を採用いたしました、先の常任理事会では、20名が会議に参加しました。それぞれの通信環境にもよりますが、表立った映像、音声障害等の発生はなく会議に集中できました。進行役の工藤会長、杉山理事長のご配慮で、参加者全員が一度は画面に顔を出して発言する機会が与えられ、ともすると誰が参加していたのかわからないまま終わってしまうといったオンライン会議のデメリットを払拭いただきました。2時間半におよぶ会議でしたが、検討議案、報告議案すべての審議が無事に終了できました。ご自宅の通信環境に不安のある方については、救済会場にお越しいただいての参加となりました。各自の通信環境の整備については、今後それぞれの事情に配慮しつつ対策を検討していかなければなりません。今後も会議をオンラインで実施する時には ZOOM を活用しますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



飛躍する、プレーヤーを応援!!

静岡県バドミントン協会事務局

〒421-0113 静岡市駿河区下川原 6-13-10

鈴木 利幸

TEL 090-3957-0971

E-mail shizuokakenbadkyokai@yahoo.co.jp

静岡県バドミントン協会広報委員会

〒416-0909 静岡県富士市松岡 1515-12

長島 稔

TEL&FAX0545-61-2226

E-mail kouhounagasima@gmail.com

# バドミントン しずおか

## 第62号

発行 令和3年1月15日 発行所 静岡県バドミントン協会 編集者・印刷 広報委員会



### コロナ禍の今後の活動について

静岡県バドミントン協会 会長 工藤喜久雄

本稿執筆中(12月20日)、新型コロナウイルスの感染拡大により、いつ収束するか先行き不透明ですが、未来を予測することは困難であり、目に見えないウイルスの対応に正解を求めることは難しいことであると思われまます。

コロナ禍により奪われたバドミントンの活動を日常の中に取り戻すには、この現実を各々が冷静に受け止め、どのタイミングで起きるか不確実性が高いウイルスに対して、その都度最善の道を探るしかないと思います。

コロナウイルスのワクチン接種や治療法が確立し、感染症を恐れる必要がなくなるアフターコロナを実現するためにも、今は感染防止の生活が普通である思い、コロナに対抗しながらの生活の中で、各自が細心の注意と自衛の努力を怠らないことが不可欠です。

バドミントンは密閉、密集、密接の三要素を持つ競技です。令和2年は県内外の多くの大会が中止となり選手の皆さんが努力を積み重ねてきた活躍の場が中止に追い込まれました。

令和3年はコロナ禍の中で選手が目指す大会に出場できるようにするには、大会開催時だけでなく日常生活においても関係団体が示している感染防止対策のガイドラインを遵守し、感染予防を徹底した上で、改めて一人一人が何ができるか考え行動に移していかなければなりません。

バドミントン愛の皆が一丸になってこのコロナ禍を乗り越えていきましょう。

### 静岡県スポーツ協会体育章 功労章

令和2年度 第61回静岡県スポーツ協会体育章 功労章を杉山敏充理事長が受賞されました。

この章は、静岡県アマチュアスポーツの最高峰の章であり、本協会にとりましても、9人目となる大変名誉な事であり、誠にありがとうございます。

杉山理事長は、昭和60年4月より本会に理事に就任。平成1年4月より常任理事・選手強化委員長その後、高体連バドミントン専門委員長・財務委員長・副理事長・事務局長を経て、現在副会長兼理事長として、本協会にとどまらず、日本協会に於いてもバドミントン界発展のためにご尽力されています。その努力・功績におきまして、各団体より、受賞されております。

令和元年度 公益財団法人

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者 永年表彰 受賞

令和元年度 公益財団法人

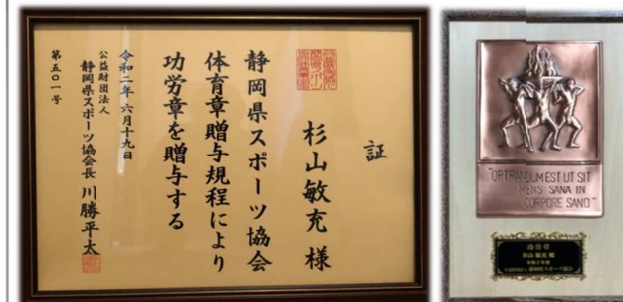
日本バドミントン協会 功労賞 受賞

令和2年度 第68回静岡新聞社・静岡放送スポーツ賞 体育功労者賞 受賞

今後、益々のご活躍を頂き、本協会の発展選手及び指導者の育成にご尽力頂きたいと思っております。



日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者 永年表彰表の盾



第61回公益財団法人静岡県スポーツ協会体育章贈与式